

海外植林事業概要

更新年月：2024/6

会社名	Albany Plantation Forest Company of Australia Pty., Ltd. (APFL)		
ホームページ	http://www.apecchip.com.au/		
所在地	オーストラリア 西オーストラリア州 アルバニー		
従業員（正規・請負を含む）	100 人	2024年3月現在	
森林面積 主な樹種名	生産林	3,502 ha	ユーカリ
	環境・保全林	1,325 ha	
	合計	4,827 ha	
事業開始前の 土地利用	1990年時点 or 設立年時点	牧草地等	
生産量 (主な輸出/ 消費先)	原木	123 千GMT/年	中国、日本
現地の関連する 準拠法	(森林法) (環境法等)	Conservation and Land Management Act 1984 Environmental Protection and Biodiversity Conservation Act 1999	
取得森林認証	ライセンスコード	FSC®C135297	
	FM/CoC認証	SA-CW/FM-006020	
	その他		
事業概要	<p>ユーカリ植林と原木販売</p> <p>広葉樹チップ原料の確保を目的として、1993年よりオーストラリア南西部のアルバニー地域にて、牧草地にユーカリ・グロビュラスの植林を開始。現在の伐期は10年。</p> <p>当社は企業理念として「植林事業を通して、塩害対策、防風林対策など地元産業への環境貢献と地元との共存共栄姿勢、二酸化炭素固定など地球環境への貢献」を掲げており、これが評価され1997年にアジア大洋州マーケティング連盟の第一回環境マーケティング大賞を受賞した。</p> <p>APFLの植林木は、2003年度より伐採を開始し、姉妹会社のAPEC（Albany Plantation Export Company）に販売している。APECによって加工されたチップは主に王子グループ向けに輸出されている。</p>		
CSR活動概要	アルバニー農業展においてユーカリ・ブルーガム丸太の伐採・カット競技への協賛		

